

原子力災害対策中央連絡会議・地域連絡会議課題管理表

令和4年3月28日
原子力規制庁緊急事案対策室

No.	日付	会議	意見等	区分	方向性	対処状況
No.1～No.33については、第8回中央連絡会議において方向性合意済み						
34	令和3年11月15日	第9回中央連絡会議	内閣官房から、訓練の結果(原子力総合防災訓練(内閣府・福井・滋賀・岐阜合同実施))を振り返っていただき、良好な点、課題等を参加した関係省庁や事業者間で共有することが大切と考えていると意見があった。	02:地域連絡会議の共有	【第10回中央連絡会議(回答案)】 ○第9回中央連絡会議において、原子力規制庁から、地域連絡会議の中で共有することが考えられると伝えた。 方向性は以下としたい。 原子力事業者と地元自治体との訓練の結果(良好な点、課題等)については、地域連絡会議の中で共有いただき、中央連絡会議においては、関係機関と連携した訓練等の実施状況を報告頂く際に、合わせて報告いただく。	【第10回中央連絡会議(回答案)】 完了 ・方向性を合意
35	令和3年11月15日	第9回中央連絡会議	厚生労働省から、原子力災害時オンサイト医療体制の構築に係る取り組みに対する意見があった。(資料3) ・ロードマップの策定 ・医療スタッフの拡充と実効性の確保 ・教育・研修の開始	14:オンサイト医療体制の構築	【第10回中央連絡会議(回答案)】 ○第9回中央連絡会議において、原子力事業者から、検討項目に対するロードマップ等を次回中央連絡会議にて示すと回答があった。 方向性は以下としたい。 ・第10回中央連絡会議議題3においてロードマップの策定状況を確認する。	【第10回中央連絡会議(回答案)】 継続検討中 ・原子力事業者の検討状況を確認する

区分番号

- 01:原子力事業者の緊急時の防災体制の確認
- 02:地域連絡会議への共有
- 03:地域連絡会議でのマニュアルや保有資機材の共有
- 04:オンサイトに係る支援活動の具体化
- 05:施設以外に起因する事象への対応
- 06:中央連絡会議の開催頻度
- 07:地域連絡会議の開催頻度
- 08:課題の管理
- 09:原子力事業者間での資機材情報の共有
- 10:消防活動・資機材の状況
- 11:原子力事業者から医療機関への情報提供
- 12:原子力事業者間での課題の共有
- 13:防災資機材等の民間を活用した輸送
- 14:オンサイト医療体制の構築